

平成 29 (2017) 年10月19日

俳句会 於：ユック

天高しゴッホの記憶蜃気楼

山本俊郎

月光に積丹グレー後へり

山本俊郎

笠かまにふと松島の秋の海

森山圭悦

秋冷に自転車で行く学園祭

森山圭悦

ひとり身となりて夜長を真向へり

伊東次雄

散骨を考えてみる秋の海

伊東次雄

大正のバルコニーから秋の蝶

船矢深雪

鱗雲沖を見つめる嘉兵衛像

船矢深雪

秋燈や詫び状を書く手暗がり

松原智津子

浮き灯台海鳴り止まぬ花野かな

松原智津子

櫓田の囚人墓地に到るまで

上澤孝二

百年の楡の葉降るや七五三

上澤孝二

身にまとふものの重さや十二月

木宮節子

チエゲバラ今も愛して冬銀河

木宮節子